

SAMPLE

現 認 書

汽船A丸船長 年 月 日
鈴木一郎 殿

汽船B丸船長
東野西男

年 月 午前 08 時 03 分頃、横浜港外防波堤赤灯台から 10 度、3,000mの地点で、不測の突風に圧流され停泊中のA丸の左舷船尾にB丸右舷船首が接触し、A丸に下記の損傷があったことを現認します。

記

1. 左舷船尾外板H-3. J-2に1,000×2,500mm、最大深さ30Mの凹損。
2. 同上ブルワーク曲損、約3m

以 上